

# 科目区分：外国語科目（中国語）

授業科目名	中国語					学期	曜日	校時
英語名	Chinese							
担当 教官名	陳 振華	単位数	1 単位	必修 選択	必修	後期	水曜日	1 校時 2 校時
授 業 の ね ら い ・ 内 容 ・ 方 法								
<p>中国語の基本文法と文型を更に学んで、中国語の語彙をより多く身に付ける。中国語の会話がもっと流暢にでき、中国語の作文能力も一層アップし、中国語検定試験“準4級”のレベルに達する。</p> <p>所在と所有を表す動詞“在、有”及び基本的な助動詞“要、想、能、会”などマスターし、正しく使えるようにする。また前置詞“从、到、给”及び時態助詞“了、过”など身につく、正しく使えるようにする。授業中の中国語会話練習や本文の朗読により、家族、一日の生活、学校の生活及び趣味、経験、時間の表現などの簡単な中国語日常会話を流暢にできるようにする。</p> <p>この授業は中国語の文法や文型を説明しながら、その説明した文法や文型を応用して随時会話練習や作文練習をする、中国語の会話能力や作文能力などを後期で強化する。</p>								
テ キ ス ト 、 教 材 等								
『中国語ハーヴェスト』 渡邊晴夫 著 （朝日出版社）								
対 象 学 生	成 績 評 価 の 方 法					教 官 研 究 室		
水曜 1 M13~15 水曜 2 F-	授業への参加状況と平素の学習態度 30%、宿題と小テスト 25%、定期試験 45%							
授 業 計 画								
第 1 回 ~ 第 2 回	第 8 課	主述述語文、動詞の重ね方、時間量補語・動作量補語、連動文						
第 3 回 ~ 第 5 回	第 9 課	能願助動詞“可以”“要”“想”、経験を表す“过”						
	第 10 課	比較を表す“比”、程度補語						
第 6 回 ~ 第 7 回	第 11 課	文型“快要……了”、方向補語、存現文						
第 8 回 ~ 第 9 回	第 12 課	動作の進行を表す“正在、在、呢”、疑問を表す“多+形容詞”、可能補語(1)						
第 10 回 ~ 第 11 回	第 13 課	前置詞“把”、結果補語、受身文を表す前置詞“被”、可能補語(2)						
第 12 回 ~ 第 13 回	第 14 課	使役を表す動詞“叫、让、使、令”、謙語文、様態補語						
第 14 回	総合復習							
第 15 回	定期試験							